



# ひまわり通信

No.00716. 2025.5.8(木)

健康寿命から貢献寿命へ

## 「基本は自然治癒力」 赤峰勝人 著 「ニンジンから宇宙へ」より抜粋

いつもいつも思うことですが、畑に立っているだけでさまざまなことが見えてきます。空や風や土や草は、私にどれだけいろんなことを教えてくれたことでしょうか。

私が完全無農薬野菜を完成したきっかけとなった、ピーマンの根のことは、再三お話ししましたが、それは、そっくりそのまま人間の病気のことには当てはまります。

近代科学農法で栽培していたピーマンは、ウィルス病、細菌性斑点病など、いろんな病名がつけられました。多量の農薬をかけてみるけれど、病気は決して治ることなく、悪化するばかりで、最後は葉が全部落ち、やがて枯れてしまいました。そんな時に根を見て、病気の原因がやっと、わかったのです。

多量の化学肥料を土の中へ入れるために、土の中が高濃度となり、土の中の浸透圧が高くなって逆流現象が起き、根が枯れてなくなるために、地上部の葉も死んでしまう。葉が死ねば、菌が死んだ葉を食べて土の中へ返そうとする。自然の循環が起きているだけだったのです。それを病原菌のせいだと憎み、いくら農薬をかけたところで治るはずがありませんでした。

原因のない所に結果は決して出ないという自然の原理を、痛いほど知ることができました。この自然の法を当ててみると、アトピー性皮膚炎だって、ガンだって、原因がどこにあるかを知ることができるはずですし、治すことも可能なわけです。

病気という結果だけを見て、その結果の部分に農薬をかけて治そうとしているのは、人間の場合もまったく同じです。アトピー性皮膚炎患者の皮膚だけ見て、そこにステロイドなどの薬を塗っているのです。結果だけを見て、注射を打ったり、切り取ったり、放射線を当てたりする対症療法を行っているのです。

**現代医療も近代農法もまったく同じ考え方でやっているのです。**

医者が悪いと言っているわけではありません。

もっと、自分の体を知ることが大切だと言っているのです。なぜ、もっと自分で自分の体のことを深く考えようとしませんか。

**自分の肉体はどのような仕組みになっているのか。病気になった原因はどこにあるのか。**

**もっと、深く知るためには、もっと自分自身を知ることです。**

人間が健康になるためには、やはり原因をよく知って、その原因を取り除かない限り、病気から健康体に変えることはできません。食べた物が私たちの血肉を作り、骨を作り体を作り、エネルギーになっているのです。言うなれば、人間は食べ物の化けものですから食べ物が悪いと、いくら外から治療しても無駄に等しいのです。

**野生動物の世界に医者はいません。病気は医者や薬が治すのではなく、自然治癒力によって治ってくるものです。自然の世界では、それがあたりまえなんですよ。**

**イスラエルの赤い宝石「ドナリエラ」愛の一粒運動実施中！！**

(株)日健総本社 兵庫特約店

(有)クロスタニンひまわり

☎ 0120-42-8198

